

ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの侵略は、武力を背景にした一方的な現状変更という明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがす行為である。

国の主権や人々の自由、生命を踏みにじる武力行使は、断じて許されるものでなく、ましてや核兵器を使用することがあってはならない。

平和と安全の都市宣言を行っている足立区として、国際社会の平和と安全を脅かす暴挙は、断じて容認できず、厳しく糾弾するものである。

よって、足立区議会は、ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議するとともに、政府に対し、現地在留邦人の安全確保に努め、毅然とした態度で臨み、即時無条件でロシア軍の現地撤退を求めるよう強く訴える。

以上、決議する。

令和4年3月2日

足 立 区 議 会